

5 月 13 日 : VN 指数は 6 日続伸後に下落

VN 指数は 0.13% 安の 834.21 ポイントで取引を終えた。直近 6 営業日の上昇で 9.55% 上昇していた。

利益確定と調整圧力が VN 指数を前日終値の 835.32 ポイント付近で上下させる展開になった。最終的には 1.11 ポイント 安で取引を終えた。

148 銘柄が下落し 222 銘柄が上昇した。売買代金は前日と同様の高水準で 6.75 兆ドンが取り引きされた。

直近 3 営業日の出来高は 7 兆ドン近くとなっており、先月の平均である 4.2 兆ドンからおよそ倍の水準となっている。

VN30 指数は 0.16% 高で取引を終えた。14 銘柄が下落し 12 銘柄が上昇した。

最も下落したのは、ビンググループ (VIC)、ビンコムリテール (VRE)、ビンホームズ (VHM) の 3 社であった。それぞれ 2.1%、3.0%、2.9% 安となった。

それらの 3 銘柄を合わせて VN 指数を 3.25 ポイント押し下げた。ホーチミン取引所の上位上昇 10 銘柄を合わせても指数を 2.65 ポイントしか押し上げることが出来なかったと VN ダイレクト証券は語った。

その他の下落した銘柄は FLC ファロス建設 (ROS) で 2.3% 安、ベトジェット航空 (VJC) は 2.1% 安、SSI 証券とペトロベトナムガス (GAS) はどちらも 1.1% 安となった。

飲食料品セクターも下落。サイゴンビール (SAB) は 0.9% 安、ビナミルク (VNM) とマッサングループ (MSN) はどちらも 0.2% 安となった。

銀行セクターはほぼ変わらずの展開。テクコムバンク (TCB) とエクシムバンク (EIB)、ベトコムバンク (VCB)、ベティンバンク (CTG) は変わらずであった。BIDV 銀行 (BID) は 2.7% 高となった。

FPT コーポレーション (FPT) は 6.2% 高となった。HD バンクが 4.4% 高、TTC 製糖 (SBT) が 3.1% 高で取引を終えた。

また、サコムバンク（STB）も 2.7%高、コテコンズ建設（CTD）も 2.3%高となった。リー冷蔵電気工業（REE）は 2.2%高となった。

一方、ハノイ取引所の HNX 指数は 0.07%高、UPCoM 指数は 0.19%高となった。

外国人投資家は 2 営業日連続の買い越し。420 億ドンを買い越した。ビナミルク（VNM）とベトコムバンク（VCB）に買いが集まった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。